

経営探訪

management report

株式会社
イヤタカ専務取締役
大野 恒平
Kohei Ono

かつて犬養毅や石坂洋次郎、棟方志功といった著名人にも愛用された旧平源旅館を改装したウェディングスペース「ゲストハウス平源」。白壁の蔵は、チャペルとして活用している。

未来の秋田のために できることを

秋田県内のウェディングシーンをリードし続けるイヤタカグループ。ウェディングから派生して、飲食店経営、ケータリング・仕出し業、貸衣裳やカルチャースクール、結婚相談所など、幅広い事業を手掛けている。大野恒平専務は、北嶋正社長の後継者として東京から秋田に移住。平成25年から現職を務めている。

創業から43年

かつてないサービスを次々創出

イヤタカは昭和49年、母体である彌高神社(秋田市千秋公園)の結婚式場から独立して「彌高会館」として創業。平成2年に商号を「株式会社イヤタカ」に変更し、今に至る。「サービス創造企業」を目指し、サービスの創出とお客様の満足、仕事のやりがいを追求し続けてきた北嶋社長。ここ20年は、主軸を置くウェディング事業において、レストランウェディングやゲストハウスウェディングの提案、伝統的建造物の活用など、“一歩先をゆく切り口”を発信し続け、ウェディング業界のみならず秋田の経済を盛り上げてきた。

また、レストラン経営、ゲストハウスの建設、横手市に残る国の有形登録文化財・旧平源旅館を改装したウェディングスペースのオープンなど、攻めの姿勢を貫いてき

た。「ないところを一から創り続けてきた20年だった」と尊敬の念を込めて語るのは大野専務。今やイヤタカはパート・アルバイトを含め従業員数350人の規模となり、グループ全体ではさらに大きな雇用を抱える。

サービスの追求を目指す

ウェブでの情報検索が当たり前の今、着任後はいち早く自社ホームページのリニューアルを実施し、迅速な情報発信とイメージ戦略を強化しながら、お客様の反応をデータとして蓄積・分析し、戦略的な営業展開を推進してきた。

また、サービス向上のため、全国で多数の結婚式場が加盟しているブライダル研究会にウェディングプランナーを派遣するなどして、秋田のみならず全国に目を向けることができるよう、社員に「自ら学べる場」を積極的に提供し人材育成に取り組んでいる。

また、お客様のニーズの多様化に合わせて業務も多様化する中で、よりよいサービスを提供していくために仕事の効率化を図ろうと、社内体制の見直しや、新しいシステムの導入の推進など、時代に合わせた組織の在り方を常に模索し続けている。

「我々の強みは、サービス業であること。常にお客様が求めるサービスは何かを考えると同時に、サービスの質を磨いていきたい」。人口減少や高齢化が進む中、お客様にイヤタカを選んでいただくために何をすべきか。ウェディング、飲食など各部門が、究極のサービスを追求することで「生き残りをかけていきたい」と話す。

秋田の未来を見据えた挑戦

ここ数年、結婚式を挙げないカップルの割合が増えている。ウェディング業界にとっては頭の痛い問題だ。「ニーズの変化だと捉えている。結婚式を挙げないカップルにはどんなニーズがあるのか。それに我々はどうか対応できるのか。そこに新たなビジネスチャンスがあると思う」。加えて、結婚式のすすめにも力を入れていきたいという。「結納や結婚式は人生の大切な儀式であり、日本の文化でもある。文化を未来に受け継ぐ担い手としても頑張りたい」

時代の変化を受けて、イヤタカは、積極的に次の一手を打っている。その取り組みの1つが、社内に開設した「イ

ヤタカ結婚相談所アンサンブル」だ。全国5万人以上が登録するネットワークシステムを利用し、お客様の思いや理想、悩みを聞いてパートナー探しをサポートするのは、これまで数々のカップルに接してきたウェディングプランナー。婚礼事業に携わって40年を超えるイヤタカならではの経験・実績を活かしたサポート体制を整えている。

もう1つの取り組みが、「自分でつくる結婚式『婚つく』」の提案だ。「4カ月以内に結婚式を挙げたい」というカップル限定で、「写真だけの結婚式がしたい」「急いで結婚式を挙げたい」「披露宴はしないで挙式だけしたい」などといった自分たちのスタイルに合わせて結婚式の形をカスタマイズできる。これは、結婚式を挙げない、いわゆる「ナシ婚」カップルを対象にした商品で、お得な価格帯と、費用がひと目で分かる安心感、ウェブサイト上で簡単見積ができる手軽さなど、時代のニーズを意識した取り組みとなっている。

さらに注目すべきは、介護分野への事業拡大だ。“超高齢化時代”に先駆け、27年8月、秋田市卸町にリハビリ型デイサービス「リハプライド・卸町」をオープン。リハビリトレーニングによって、寝たきりや高齢者の引きこもり、うつ病や認知症の予防、運動機能の回復を助けている。

ウェディングの枠にとどまらず、時代のニーズに応え続けるイヤタカグループ。各事業を充実させ、さらなる発展を目指している。



- A イヤタカの社員と共に。社員とはいつも気軽に言葉を交わし合う。
- B ガーデンウェディングで人気の「ウェディングヒルズ御所野」。
- C 大きなステンドグラスが美しく輝く聖セリシア協会。左奥に見えるのは、ヨーロッパの邸宅風のゲストハウス「ヴァレリアーノ」。
- D 彌高神社の直会殿を改装して造ったフレンチレストラン「千秋亭」。
- E 福祉・介護分野にも参入。シニアフィットネスを取り入れたリハビリ型デイサービス「リハプライド・卸町」を運営。



株式会社イヤタカ

〒010-0001 秋田市中通6-1-13
TEL.018-835-1187 FAX.018-835-1109
http://www.iyataka.co.jp

- 創業/昭和49年
- 資本金/2,000万円
- 従業員数/350人
- 事業内容/ウェディング、パーティー・宴会、ケータリング・仕出し、レストラン、貸衣裳、カルチャースクール、リハビリ型デイサービス等